

発信者名 ()

受信者 滋賀県若年認知症コールセンター
 滋賀県軽度認知症サポートセンター
 もの忘れサポートセンター・しが：藤本クリニック 奥村宛

【つながるシート】

本シートは、主に、若年認知症や軽度認知症の本人、家族からの相談やその方たちに関わっておられる医療機関の皆様からの相談、連絡を目的としたシートです。まず、ご連絡をいただき、その後に具体的なつながり方を一緒に考えさせていただきます。FAX 受信後にご連絡をいたしますので、御協力をよろしくお願いいたします。
 なお、若年認知症や軽度認知症にかかわらず、高齢者認知症全般についてもご利用いただけます。

●発信者記入欄

記入日： 年 月 日 発信者： 本人・家族・医療機関・その他の支援者
 医療機関・支援者所属
 氏名
 (本人/家族で匿名希望の場合は、お電話番号だけでかまいません。)
 電話
 FAX

《目的》

- ① 何について
 - 相談 ●本人/家族交流会 ●本人/家族心理教育 ●仕事の場 ●職場における就労継続支援
 - その他 ()
- ② どうしてほしい
 - 電話/面談での相談希望 ●本人/家族交流会へ参加希望 ●本人/家族心理教育へ参加希望
 - 仕事の場へ参加希望 ●職場での就労継続への働きかけ希望 ●介護への助言希望
 - その他 ()
- ③ 主治医の了解について
 ご連絡をいただくにあたって、主治医の先生はご存知ですか？
 ●はい ●いいえ ●主治医なし
 「いいえ」とお答えの方…必要時にご相談の上、こちらからご連絡をさせていただく場合があります。
 ご相談なく、連絡をすることはありません。
- ④ その他 依頼事項

●返信者記入欄

記入日： 年 月 日 返信者

伝達・回答事項

添付資料 () 枚



若年認知症とは

若年認知症の人を支えるために

若年認知症に関する問題は、家族や社会で中心的な役割を果たしている人という意味で高齢者の認知症より深刻かもしれません。診断が遅れることにより治療や支援体制に遅れが出てしまうと、せっかくの「本人に残されている能力」を活かすことができなくなります。本人だけでなく、家族を支えるサポート体制など、医療、福祉、行政、企業、地域が手を携え、さらに充実させていきたいものです。



若年認知症について

●若年認知症とは

若年認知症とは、65歳未満で発症する認知症を言います。高齢者の認知症と、病理学的に違いがあるわけではないと言われてはいますが、若年認知症は年齢が若いので、社会的、家庭的問題を多く抱えており、就労の問題など、多くの支援が必要とされています。働き盛りの世代ですから本人だけでなく、家族への影響が大きいにも関わらず、その実態が明らかではありません。

例えば、配偶者が介護をする場合には配偶者自身も仕事が十分できなくなり、身体的にも精神的にも大きな負担を強いられることになります。

また、発症して診断がつくまでにかかる時間は高齢者より長くかかったり、いくつかの医療機関を経てやっと診断されるということもあります。



▼周囲の理解があれば前向きに! (家族の言葉)

夫は若くて身体は元気なものですから、周囲からの理解が得られずつらい思いをしました。周りからはサボっているように見えたようです。病名を伝えてもまだ理解してもらえない時もあります。もっとこの病気を知ってもらい、理解をしてもらえたなら、今よりもう少し前向きに元気になって暮らせるだろうと思います。